

令和3年第1回定例会

令和2年度補正予算（案）の概要

第1回定例会では、国の補正予算を活用し、令和3年度への繰越明許費として、「国直轄工事費負担金（第3号ふ頭岸壁改良事業費）」を計上し、新型コロナウイルス感染症対策関連予算として、検査件数の増加に対応するため、「検査室環境整備事業費」などを計上したほか、市内における保健医療に貢献する看護師の育成を図ることを目的とした「看護師養成施設運営支援事業費補助金」などを計上しました。

また、歳入では徴収猶予の特例制度創設に伴う市税などの減額や、その一時的な減収に対応するための徴収猶予特例債を計上したほか、歳出では扶助費や職員給与費などについて、決算見込額を精査し減額するなど、所要の補正を計上しました。

[先議分]

会計名	補正予算額
一般会計	— 千円 ※1

※1 繰越明許費の設定のみ

【補正予算の主な内容】

防災関係経費

（防災情報通信設備整備事業費）【繰越明許費】 —
（繰越明許費 61,578 万円）

年度内工事未了に伴う繰り越し

保健所体制強化事業費

（庁舎施設改修事業費）【繰越明許費】 —
（繰越明許費 1,248 万円）

年度内工事未了に伴う繰り越し

[通常分]

会 計 名	補正予算額
一 般 会 計	△ 9 億 6, 6 7 0 万円
国民健康保険事業特別会計	7 7 7 万円
住 宅 事 業 特 別 会 計	△ 6 0 0 万円
介護保険事業特別会計	2, 4 8 3 万円
後期高齢者医療事業特別会計	9 1 4 万 3 千円
病 院 事 業 会 計	1 億 1, 0 0 0 万円
水 道 事 業 会 計	△ 2 億 2, 9 2 3 万円
下 水 道 事 業 会 計	△ 9 8 4 万 1 千円
産業廃棄物等処分事業会計	— 千円 ※ 1
合 計	△ 1 0 億 6, 0 0 2 万 8 千円

※ 1 産業廃棄物等処分事業会計は、歳出科目の振替のみ

【補正予算の主な内容】

◆ 国の令和 2 年度補正予算関連

国直轄工事費負担金（第 3 号ふ頭岸壁改良事業費）【繰越明許費】

7, 6 9 2 万 5 千円

(繰越明許費 1 億 8, 0 0 0 万円)

当初予算	国の補正後	増減(補正額)
令和 2 年度計上分 3 億 8, 5 0 0 万円 (総事業費 11 億 5, 5 0 0 万円×1/3)	令和 2 年度計上分 2 億 8, 1 9 2 万 5 千円 (総事業費 8 億 4, 5 7 7 万 5 千円×1/3)	△ 1 億 3 0 7 万 5 千円
	国の補正分 1 億 8, 0 0 0 万円 (総事業費 5 億 4, 0 0 0 万円×1/3)	1 億 8, 0 0 0 万円
計 3 億 8, 5 0 0 万円 (総事業費 11 億 5, 5 0 0 万円×1/3)	計 4 億 6, 1 9 2 万 5 千円 (総事業費 13 億 8, 5 7 7 万 5 千円×1/3)	7, 6 9 2 万 5 千円

◆ 一般会計

◇新型コロナウイルス感染症対策関連予算

市民会館・公会堂・市民センター施設関係経費（臨時休館等損失補填金）
289万4千円

（4定）1,456万円 →（補正後）1,745万4千円
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、利用料金制度導入施設の
指定管理者に対する損失補填金
・令和2年10月～12月分

検査室環境整備事業費 1,500万円

（4定）3,595万1千円 →（補正後）5,095万1千円
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う検査件数の増加に対応するため、
試薬等を追加購入

◇その他の補正予算

議員報酬 △66万9千円
期末手当の引下げ改定に伴う減

道派遣職員給与費負担金 985万円
地方自治法第252条の17に基づき派遣されている北海道職員に係る負担金

旧緑小学校解体事業費 △6,400万円
（当初）2億3,200万円 →（補正後）1億6,800万円
決算見込みの精査に伴う減

介護給付費 4,236万6千円
（当初）19億7,734万7千円 →（補正後）20億1,971万3千円
利用者の増加に伴う支出見込額の増

施設入所支援 3,226万5千円

生活介護 1,010万1千円

訓練等給付費	2, 124万7千円
(4定) 13億9,274万3千円 → (補正後) 14億1,399万円	
利用者の増加に伴う支出見込額の増	
自立訓練	227万2千円
就労移行支援	1, 793万1千円
就労定着支援	104万4千円
障害児給付費	2, 048万3千円
(当初) 4億3,498万2千円 → (補正後) 4億5,546万5千円	
利用者の増加に伴う支出見込額の増	
放課後等デイサービス	1, 988万4千円
保育所等訪問支援	59万9千円
ふれあいパス事業費	△5, 159万4千円
(当初) 2億5,900万円 → (補正後) 2億740万6千円	
決算見込みの精査に伴う減	
特別定額給付金給付事業費	△7, 466万9千円
(1臨) 114億8,858万円 → (補正後) 114億1,391万1千円	
事業完了に伴う減	
児童手当経費 (児童手当)	△2, 570万円
(当初) 11億8,860万円 → (補正後) 11億6,290万円	
決算見込みの精査に伴う減	
児童扶養手当経費 (児童扶養手当)	△6, 469万7千円
(当初) 6億8,129万7千円 → (補正後) 6億1,660万円	
決算見込みの精査に伴う減	

市立保育所費 △ 1, 3 4 6 万円
(3定) 1億5,519万6千円 → (補正後) 1億4,173万6千円
決算見込みの精査に伴う減

会計年度任用職員給与費等 △ 1, 3 4 6 万円

(※歳入) 保育料 △ 1, 4 9 7 万 8 千円

教育・保育給付費負担金 △ 2, 6 7 9 万 4 千円
(当初) 20億5,364万円 → (補正後) 20億2,684万6千円
決算見込みの精査に伴う減

私立保育所 (△ 6, 4 9 5 万 8 千円)

私立幼稚園 (△ 4 4 0 万 8 千円)

認定こども園 (4, 2 5 7 万 2 千円)

子育てのための施設等利用給付費 △ 8, 0 0 0 万円
(当初) 1億9,800万円 → (補正後) 1億1,800万円
決算見込みの精査に伴う減

〔さくら学園費〕管理代行業務費等(債務負担分)
(※歳入) さくら学園使用料 △ 1, 3 0 0 万円
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う収入の減

〔こども医療助成費〕医療扶助費
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う受診控え等に伴う支出見込額の減

道の施策分 △ 2, 0 7 0 万 4 千円
(当初) 9,801万1千円 → (補正後) 7,730万7千円

市単独分 △ 7 3 6 万 6 千円
(当初) 6,929万8千円 → (補正後) 6,193万2千円

〔ひとり親家庭等医療助成費〕医療扶助費
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う受診控え等に伴う支出見込額の減

道の施策分 △ 4 4 2 万円
(当初) 4,469万4千円 → (補正後) 4,027万4千円

市単独分 △ 1 1 7 万 3 千円
(当初) 1,754万4千円 → (補正後) 1,637万1千円

〔生活保護費〕 扶助費 △ 2 億 5, 5 7 9 万 2 千円
(当初) 79 億 141 万 4 千円 → (補正後) 76 億 4, 562 万 2 千円
決算見込みの精査に伴う減

夜間急病センター管理代行業務費 (現年度追加分) 2, 1 9 8 万 7 千円
新型コロナウイルス感染症の影響による診療収益の減を
補填するための委託料の増

看護師養成施設運営支援事業費補助金 4 0 5 万 3 千円
市内における保健医療に貢献する看護師の育成を図るため、
看護師養成施設の運営に要する経費の一部を助成
・ 交付先：学校法人共育の森学園

各種予防接種費
(※歳入) 国保特会負担金収入 3 5 6 万 7 千円
インフルエンザ予防接種対象者数の増に伴う国保特会負担金収入の増

資源物分別収集事業費
(※歳入) 鉄くず等売払収入 △ 1, 1 3 9 万 5 千円
鉄くず等売払収入の減

中小企業設備近代化合理化資金貸付金 △ 6, 3 6 7 万 7 千円
(当初) 2 億 747 万 9 千円 → (補正後) 1 億 4, 380 万 2 千円
決算見込みの精査に伴う減

中小企業経営安定健全化資金貸付金 △ 9, 8 1 4 万 9 千円
(当初) 17 億 9, 000 万 2 千円 → (補正後) 16 億 9, 185 万 3 千円
決算見込みの精査に伴う減

小樽がらす市実行委員会補助金 △ 7 0 万円
(当初) 70 万円 → (補正後) — 円
がらす市開催中止に伴う皆減

観光マップ作成費補助金 △ 4 6 0 万円
(当初) 460 万円 → (補正後) — 円
新型コロナウイルス感染症の影響により、新規マップ発行中止に伴う皆減

雪あかりの路実行委員会補助金	110万円
(当初) 360万円 → (補正後) 470万円 イベント中止による収入減に伴い、ポスター作成等、発注済の経費に 対して一部を助成 交付先：雪あかりの路実行委員会	
ロードヒーティング更新事業費（交付金事業）	△8,100万円
(当初) 8,100万円 → (補正後) ー円 事業未実施に伴う皆減	
橋りょう長寿命化事業費	△7,300万円
(当初) 4億1,090万円 → (補正後) 3億3,790万円 事業未実施に伴う減	
河川整備事業費	△1,640万円
(当初) 2,250万円 → (補正後) 610万円 決算見込みの精査に伴う減	
小樽港クルーズ推進事業費	△119万6千円
(3定) 300万円 → (補正後) 180万4千円 クルーズ船の寄港中止に伴う減	
石狩湾新港管理組合負担金	△3,514万円
(当初) 2億6,770万2千円 → (補正後) 2億3,256万2千円 負担率 道4/6、小樽市1/6、石狩市1/6	
港湾計画改訂事業費	△415万9千円
(3定) 7,627万円 → (補正後) 7,211万1千円 事業未実施及び決算見込みの精査に伴う減	
長期構想策定業務委託料（債務負担分）	△149万円
港湾計画検討業務委託料（債務負担分）【繰越明許費】	ー
	(繰越明許費 654万円)
航行安全検討業務費【繰越明許費】	ー
	(繰越明許費 1,121万6千円)
事務費ほか	△266万9千円

国直轄工事費負担金	4, 065万円
北防波堤改良事業費 (当初) 1,500万円 → (補正後) 150万円 令和2年度港湾管理者工事費負担金調書に基づく減額	△ 1, 350万円
第3号ふ頭泊地改良事業費 (当初) 1,800万円 → (補正後) 7,215万円 令和2年度港湾管理者工事費負担金調書に基づく増額	5, 415万円
臨港道路改良事業費 (当初) 2,390万円 → (補正後) ー円 事業未実施に伴う皆減	△ 2, 390万円
小樽港保安施設改良事業費 (当初) 3,990万円 → (補正後) ー円 事業未実施に伴う皆減	△ 3, 990万円
色内ふ頭老朽化対策事業費【繰越明許費】 (当初) 3億100万円 → (補正後) 2億3,520万円 決算見込みの精査に伴う減	△ 6, 580万円 (繰越明許費 2,350万円)
第3号ふ頭及び周辺再開発事業費 (クルーズターミナル整備事業費) (当初) 1,540万円 → (補正後) ー円 事業未実施に伴う皆減	△ 1, 540万円
放課後児童健全育成事業費 (3定) 1億9,325万9千円 → (補正後) 1億6,525万9千円 決算見込みの精査に伴う減	△ 2, 800万円
〔総合博物館費〕 (※歳入) 総合博物館使用料 決算見込みの精査に伴う減	△ 1, 032万4千円
市債利子 令和2年度市債借入利率の低下に伴う減	△ 1, 500万円

職員給与費

△1億7,000万円

決算見込みの精査に伴う減

◆継続費

保存修理工事費（重要文化財旧日本郵船株小樽支店費）

—

継続費の年割額の変更

変更前			変更後		
総事業費	年度	年割額	総事業費	年度	年割額
8億6,346万8千円	30	1,740万円	8億6,346万8千円	30	1,740万円
	元	1億4,684万6千円		元	1億4,684万6千円
	2	2,277万円		2	2,277万円
	3	2億9,580万4千円		3	2億9,407万3千円
	4	2億8,661万9千円		4	2億9,240万8千円
	5	9,402万9千円		5	8,997万1千円

◆繰越明許費

鉄道駅バリアフリー化設備等整備事業費補助金【繰越明許費】

—

(繰越明許費 1億2,900万円)

年度内工事未了に伴う繰り越し

(国への返還金) 国から超過交付となった国庫支出金の返還

令和元年度超過交付額返還金

16万6千円

(その他)

[歳入] 市税

△4億2,700万円

利子割交付金

△600万円

法人事業税交付金

△1,000万円

地方消費税交付金

△1億2,000万円

財政調整基金繰入金

△6億4,233万9千円

[市 債] 市債充当による財源振替	1億4,500万2千円
減収補填債	2億円
徴収猶予特例債	4億5,970万円

[積立金] 寄附に伴う積立金	2億8,316万円
小樽ファンが支えるふるさとまちづくり資金基金積立金ほか7件	

[繰出金] 特別会計・企業会計への繰出金	△7,952万2千円
(減額) 国民健康保険事業特別会計、住宅事業特別会計、 介護保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、 水道事業会計	

◆ 特別会計

◇ 国民健康保険事業特別会計

保険事業推進事業費 (インフルエンザ予防接種事業費)	356万7千円
-------------------------------	---------

保険給付費 (出産育児等諸費)	420万3千円
-----------------	---------

◇ 住宅事業特別会計

市営住宅施設整備費 (施設維持補修費)	△600万円
---------------------	--------

◇ 介護保険事業特別会計

介護認定審査会費 (認定調査等費)	△2,800万円
-------------------	----------

主治医意見書作成手数料	△1,600万円
-------------	----------

訪問調査委託料	△1,200万円
---------	----------

介護給付費準備基金積立金	5,283万円
--------------	---------

◇ 後期高齢者医療事業特別会計

後期高齢者医療広域連合納付金	914万3千円
----------------	---------

◆ 企業会計

◇ 病院事業会計

材料費	1 億円
雑損失	1, 000 万円
[歳 入] 医業収益	1 億 1, 000 万円
道補助金（緊急包括支援交付金）	4 億円
企業債（特別減収対策企業債）	△ 4 億円

◇ 水道事業会計

消費税及び地方消費税	877 万円
改良事業費	△ 1 億 4, 100 万円
導・送水管整備事業費	△ 9, 700 万円
[歳 入] 営業収益（給水収益）	△ 1 億 4, 152 万 6 千円

◇ 下水道事業会計

消費税及び地方消費税	△ 984 万 1 千円
[歳 入] 営業収益（下水道使用料）	△ 1 億 825 万 5 千円

◇ 産業廃棄物等事業会計

維持管理費（委託料）	△ 297 万円
築造工事費（委託料）	297 万円

上記のほか、
一般会計及び特別会計では事業費の財源振替などを予算計上しています。